

一般会計予算決算常任委員会理科大分科会審査日程

日 時 平成31年3月12日（火）

午前10時

場 所 第2委員会室

議案第12号 平成31年度山陽小野田市一般会計予算について

審査番号	項 目	ページ	審査事業	担当課
①	2款 総務費7項1目	132-133	45 46	大学推進室
②	歳入【理科大特別委員会所管部分】			
	19款1項4目	54-55		
	21款4項2目	58-59		
	22款1項1目	64-65		

※1 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。

※2 審査の方法は、審査番号ごとに次の順序で行います。

(1) 審査対象事業の説明及び質疑（複数ある場合は、1事業ごとに行う）

(2) 上記以外の部分の質疑

大学費 細目別予算概要【2款 総務費 7項 大学費 1目 大学費 《予算書 P132～P133》】

(単位：千円)

節	細 節	細 目					
		大学事業		大学整備業務【No.45 薬学部校舎整備事業】			
01	報酬	72	委員報酬	72	評価委員会委員報酬 @2千円×6人×6回	0	
03	職員手当等	200	時間外勤務手当	0		200	時間外勤務手当 200千円
08	報償費	400	報償金	300	検討委員会委員謝礼★ @2千円×15人×10回	0	
			講師謝礼	100	薬膳に関する講座の講師謝礼★ 2万円～5万円で2回～5回実施⇒100千円	0	
09	旅費	374	普通旅費	43	全国公立大学設置団体協議会総会 香川県(1人、1泊2日) 42,820円⇒43千円	331	文部科学省(東京都)との協議等 82,740円×2人×2回
11	需用費	236	消耗品費	100	消耗品費(経常分) 50千円 消耗品費(臨時分) 50千円★	100	消耗品費
			燃料費	0		36	リース公用車ガソリン代
12	役務費	446	通信運搬費	98	光回線使用料 78千円 切手代(検討委員会) 20千円★	0	
			手数料	0		78	確認申請手数料(校内薬用植物園の管理棟及び温室)、 完了検査手数料(駐輪場)
			保険料	0		270	自動車損害共済基金分担金(リース公用車)、建物共済 掛金(薬学部校舎等)
13	委託料	10,500	調査設計委託料	0		9,100	グラウンド整備に係る調査設計委託料●
			法律相談業務委託料	0		300	薬学部校舎建設事業の検証に係る相談業務
			設計委託料	0		1,100	建築確認申請に係る業務委託料(校内薬用植物園管理 棟及び温室)
14	使用料及び賃借料	2,690	機械器具借上料	2,499	人事給与システム構築及び運用業務賃借 207,770円×6月+208,698円×6月=2,498,808円	191	公用車リース料 @15,876円×12月
15	工事請負費	242,600	工事請負費	0		242,600	駐輪場●、外構(校内薬用植物園等●、その他)、校内 薬用植物園管理棟及び温室
18	備品購入費	259,795	機械器具費	0		259,795	薬学部研究機器類整備事業◆ 契約額：1,578,960千円
19	負担金、補助及び 交付金	1,537,637	運営費交付金 【No.46 運営費交付金事業】	1,537,523	H31年度大学当初予算(案) 2,600,519千円 自主財源：1,062,996千円(40.9%)	0	
			公立大学設置団体協議会負担金	20	公立大学設置団体協議会負担金	0	
			テレビ共同受信施設組合負担金	0		94	電波障害対応のための組合費：300円×2戸×12月+ (3,600円×12月)×2棟(アパート)
合 計	2,054,950	職員手当等200千円を足すと 2,054,950千円	1,540,755	★課長提案事業「薬膳による“ひと”“まち”“しごと” 活性化事業」(470千円)	514,195	◆ H29～H31の3カ年(債務負担行為) ● H30～H31の2カ年(債務負担行為)	

理科大分科会参考資料②

No.46 山陽小野田市立山口東京理科大学運営費交付金事業

工学部		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
普通交付税	単価	1,694,970円	1,644,800円	1,602,540円	1,553,000円
	対前年度		▲3.0%	▲2.6%	▲3.1%
学生数(839人)		922人	971人	1,004人	917人
1年(200人)		221人	204人	211人	220人
2年(200人)		361人	219人	201人	210人
3年(200人)		180人	382人	271人	190人
4年(200人)		134人	136人	296人	261人
小計(800人)		896人	941人	979人	881人
大学院(39人)		26人	30人	25人	36人
普通交付税措置額		1,562,762,340円	1,597,100,800円	1,608,950,160円	1,424,101,000円
		対前年度	34,338,460円	11,849,360円	▲184,849,160円

薬学部		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
普通交付税	単価			1,832,220円	1,776,000円
	対前年度				▲3.1%
学生数(720人)				119人	237人
1年(120人)				119人	120人
2年(120人)				0人	117人
3年(120人)				0人	0人
4年(120人)				0人	0人
5年(120人)				0人	0人
6年(120人)				0人	0人
普通交付税措置額				218,034,180円	420,912,000円
				対前年度	202,877,820

総数(額)		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
学生数		922人	971人	1,123人	1,154人
普通交付税措置額		1,562,762,340円	1,597,100,800円	1,826,984,340円	1,845,013,000円
		対前年度	34,338,460円	229,883,540円	18,028,660円

(参考)

自主財源・運営費交付金		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
大学予算(決算)額		1,542,651,000円	2,274,835,000円	2,244,196,000円	2,600,519,000円
自主財源	金額	771,628,000円	729,750,000円	701,281,000円	1,062,996,000円
	割合	50.0%	32.1%	31.2%	40.9%
運営費交付金	金額	771,023,000円	1,545,085,000円	1,542,915,000円	1,537,523,000円
	割合	50.0%	67.9%	68.8%	59.1%

公立大学法人運営基金の推移

年度	内 容	積立額	取崩額	基金残高
H28	学校法人からの施設整備負担金の余剰金 〔607,829,597円－322,814,000円＝残額 285,015,597円〕	285,015,597	0	285,015,597
	寄附金(メスキュード医療安全基金) ※H27年度 分収入	1,500,000	0	286,515,597
	普通交付税措置額の余剰分 〔1,562,762,000円－448,209,000円－51,200,000 円〕	1,063,353,000	0	1,349,868,597
H29	利子	3,031	0	1,349,871,628
	利子	6,730	0	1,349,878,358
	運営費交付金に充当〔財源は学校法人からの施 設整備負担金：285,015,597円－47,457,000円＝ 残高237,558,597円〕	0	▲ 47,457,000	1,302,421,358
	運営費交付金に充当〔普通交付税の不足分の補 てん〕	0	▲ 169,487,000	1,132,934,358
	校舎建設費に充当〔1,562,762,000円×20%－ 51,200,000円〕 ※H28年度分の充当残額	0	▲ 261,352,000	871,582,358
H30	利子	42,000	0	871,624,358
	運営費交付金に充当〔財源は学校法人からの施 設整備負担金：残額0円〕	0	▲ 237,559,000	634,065,358
	普通交付税措置額の余剰分 〔1,822,800,000円－364,560,000円－ 1,304,856,000円－31,103,000円〕	122,281,000	0	756,346,358
	普通交付税措置額の余剰分(追加) 〔(1,826,984,000円－1,822,800,000円)×0.8＝ 3,347,200円 ※千円未満切上〕	3,348,000	0	759,694,358
	寄附金の積立〔H28 メスキュード医療安全基金 100万円、H29 メスキュード医療安全基金50万 円、H30 企業100万円〕	2,500,000	0	762,194,358
	大学関連事業費(理科大生市内定住促進事業 費)の減額によるもの 〔21,103,000円－7,163,000円＝13,940,000円〕	13,940,000	0	776,134,358
H31	利子	31,000	0	776,165,358
	運営費交付金に充当〔普通交付税措置額から校 舎建設費、運営費交付金、その他大学関連経費 を差し引いて不足する額〕	0	▲ 78,306,000	697,859,358
	運営費交付金に充当〔財源は寄附金。工学部： 2,000,000円、薬学部：2,000,000円〕※メス キュード医療安全基金分300万円、企業分100万 円	0	▲ 4,000,000	693,859,358

新規

薬膳による“ひと”・“まち”・“しごと”活性化事業

【課長提案事業】

県内唯一の薬学部がある本市の特徴を活かし、行政（仕組みづくりや情報の発信）、大学（知識や情報の提供）、市内の料飲食店（薬膳料理の提供）、市民等（参加）が連携して取り組むことにより、薬膳料理を活用した市民の健康意識の向上、商業の活性化、観光・交流人口の増加、地産地消の推進を図る。

平成 31 年度は、当該事業を進めるための関係者が参加する「薬膳を活用したまちづくり検討委員会（仮称）」を設置し、平成 32 年度からの事業実施に向けて具体的な検討を行う。

※ 1 検討委員会(案)・・・行政、大学、市内の料飲食店、薬剤師、栄養士、各種団体、市民等が構成メンバー（15 人以内）となり、薬膳を活用した健康づくりの推進、地域活性化に取り組む事業について検討する。

※ 2 提案事業(案)・・・薬膳料理を提供する料飲食店（市内）を巡るスタンプラリーを実施し、スタンプを集めれば、薬草の種子や苗を贈呈する。また、薬膳に関する講座又は料理教室の開講や、市内産農産物を使用した薬膳料理の考案等に取り組む。

《提案事業(案)》

平成 31 年度

「薬膳を活用したまちづくり検討委員会（仮称）」の設置

平成 32 年度以降

上記の検討委員会で検討した事業を実施（予定）

◎事業の意図

県内唯一の薬学部がある本市の特色を活かし、薬膳料理を通して市民の健康意識の向上を図り、「健康」「未病」への取組を推進するとともに、この取組を情報発信することにより、本市の魅力をもっとPRし、市外からの来訪者を増やし、地域の活性化を図る。また、本市の農産物等を使用した薬膳料理のメニューを開発し、地産地消の推進（学校給食での提供も検討）を図る。

